

ビジネスを脅かすサイバー攻撃 専門企業の有効活用が鍵

セキュアソフト 代表取締役社長

姜 昇旭氏

対談

東京電機大学 特命教授

佐々木 良一氏

(カン・スンウク) 東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。2001年マーケター・ジャパン設立に伴い、代表取締役社長に就任。02年セキュアソフトを立ち上げ、代表取締役社長に就任。14年にはセキュアソフトテクノロジーを設立し、代表取締役社長を兼任。現在、サービス＆セキュリティを含む3社の社長を兼務している

(ささき・りょういち) 東京大学卒業。大手電機メーカーでシステム高信頼化技術、セキュリティ技術、ネットワーク管理システムなどの研究開発に従事。2001年東京電機大学工学部教授。同大学の「サイバー・セキュリティ研究所」所長も務めている

マルウエア（悪意あるプログラム）への感染や情報漏洩など、セキュリティーサイバーアクセント（事故）が後を絶たない。大企業を中心としたSOC（シーサー・セキュリティー事故対応チーム）を設置する例も増えてきた。しかし、対策の現場では人材不足が顕在化している。目の前の脅威に対処しながら、いかに必要な人材を確保していくか。サイバーセキュリティーに詳しい東京電機大学特命教授の佐々木良一氏と、セキュアソフト社長の姜昇旭氏が語り合った。

注意すべき4つの動き SOCの活用で対応を

無数に広がります。第4に攻撃者の多様化です。単独のハッカーだけでなく、組織的に攻撃を計画・実行する犯罪者集団やテロリスト、国家レベルのサイバー攻撃も警戒しなければなりません。

佐々木 サイバーセキュリティを考える上で、今後注意すべき動きは主に4点あります。第1に被害の大型化です。580億円相当の仮想通貨流出事件は象徴的な出来事でした。第2に被害形態の多様化です。個人情報の流出だけでなく、企業の存続を危うにするような機密情報の漏洩やデータ改ざんなども考えられます。

第3に攻撃対象の多様化です。自動運転車の実用化や、あらゆるもの（インターネットにつながるIoT）の普及により、攻撃対象はつながるIoTの普及により、攻撃対象は

テイインシデントに対応できる人材、いわゆるサイバーセキュリティエンジニアだと思います。それに加えて、対策の現場と経営層をつなぎ、組織全体の対応力を高める橋渡し

佐々木 特に不足感が強いのは、セキュリティエンジニアに対する人材、いわゆるサイバーセキュリティエンジニアだと思います。それに加えて、対策の現場と経営層をつなぎ、組織全体の対応力を高める橋渡し

の十分なリソースを割いていたために、アウトソース先として当社SOCの利用を提案したところ前向きに検討いただいている。専門企業にセキュリティーサービシングすれば関連業務の負担を大幅に軽減でき、本業に集中できる環境をつくれます。

佐々木 自前でシーサー・セキュリティーサービスを運営するのではなく、専門企業が提供するセキュリティーサービスと連携しながら取り組むことが重要だと思います。

人材も必要です。シーサー・セキュリティーサービスをはじめ、社内に対策の要を担うチームを設け、最低限のことは自社で対応できるようにしておこうことが求められます。攻撃の多様化に備えるには専門企業の支援が不可欠だと思います。

姜 そうしたニーズを受けて、当社とグループ会社のサービス＆セキュリティ（SSK）は今年3月、大阪にセキュリティーオペレーションセンター（SOC）を開設しました。SSKの総合セキュリティーサービス「e-Gate（エゲート）」のセンターになります。

すでに多くの企業にご利用いただいています。

広告

企画・制作=日本経済新聞社
クロスメディア営業局

総合セキュリティーサービスで全面支援——佐々木氏

10年周期で到来する ネット脅威の転換期

運用できる人材が求められます。しかし、こうした対策を企業がすべて目前で実行するのには難しいのが実情です。そこに当社のような専門企業の存在意義があります。

当社はネットワークセキュリティーに必要な機能を一台に集約した次世代IPS「SecureSoft ONE」など、専門企業の存在意義があります。

当社はネットワークセキュリティーに必要な機能を一台に集約した次世代IPS「SecureSoft ONE」など、専門企業の存在意義があります。

iper ONE」など高度なハードウェアの提供に加え、SOCでの24時間365日の運用監視、顧客企業へのセキュリティ人材の派遣まで行っています。会社として社員の資格取得を後押ししておらず、SOCも国家資格である「情報処理安全確保支援士」などの有資格者で運営しています。当社のSOCをご利用いただければ、自社を取り巻く状況をよく理解していただけるはずです。

佐々木 東京電機大学もシーサー・セキュリティーサービスを運営しています。想像以上に攻撃量は多く、その形態も多様であることが実感できました。当社はセキュリティーサービスを運営するコンサルティングなども実施していますか。

姜 コンサルティングも総合セキュリティーサービス「e-Gate」のサービスに含まれます。例えば専門の人材を顧客企業に派遣し、守るべき要所を見極める作業から始めることもあります。

また、「e-Gate」ではセキュリティ人材育成のサービスも行っています。今後、社会に幅広くセキュリティーサービスを提供了する人材を広げていく必要があります。当社もそうした人材を全力で育成し、社会に貢献したいと考えています。

次世代IPS「SecureSoft Sniper ONE」



securesoft

SSK
service + security

お問い合わせはこちから！

TEL 03-5464-9966

E-Mail : sales@securesoft.co.jp
SSSI : <https://www.securesoft.co.jp/>
SSK : <https://www.ssk-kan.co.jp/>